

かがやく未来

2024. 7. 18 NO 23

自ら考え、行動する～もう一つの独立宣言



1776年7月4日。アメリカにおいて「独立の決議」が採択された日、いわゆる独立記念日です。実はアメリカにはもう一つの独立宣言があります。1837年、思想家として有名なR・W エマソンという人がハーバード大学で「アメリカの学者」と題した講演をし、これまで学者が西洋の書物の知識に依存しすぎてきたことを指摘し、学者は「本の崇拝者」をやめ、「活動の魂」を大切にするように訴えたと

言われています。(この講演のことをもう一つの独立宣言といいます。)
「活動の魂」とは自ら考え、行動するという意味です。(現在、アメリカが自由主義と呼ばれるようになったのはこの講演が影響しているとも言われています。) このことは学者に限ったことではありません。現代はすでに将来の予測が困難な時代でその特徴である、変動性・不確実性・複雑性・曖昧性の頭文字からVUCAの時代と言われています。学校教育においては私たち大人が受けてきたような(教師が児童に説明をして、分かった児童がハイハイと手を挙げて発表する)授業ではなく、学習テーマについて1人1人の学びたい内容をそれぞれの学び方からアプローチし(個別最適な学習)、それをグループや集団の中で伝え合い、異なる考え方に触れながら課題を見出し、解決策を考えるなどの(協働的な学習)授業が求められ、各学級・各学年においても取り組んでいるところです。7月5日には1年生の授業の様子を45分間参観をしました。入学して数か月しか経っていないこの時期に子どもたちが自分の考えをどう伝えればよいのか…また、どのように聴くと話す子どもが話しやすいのかなど日常的に丁寧に指導している様子がよく感じられました。(他の2つの学級も同様に指導しています)今後も毎日、教室を回りながら、このような子どもたちの学習の様子をホームページでも紹介していきたいと思えます。



一つの行事を計画・運営していく中で…

12日に5年生はデイキャンプを行いました。前日まで天気予報は何度見ても大雨…。5年担任も少しの期待をいただきながら両方の準備と対応をしていました。当日はレクリエーションや夕食づくりの時間は雨でしたが、キャンプファイヤーの頃には雨もあがり、さわやかな風を感じながらみんなで元気にダンスを楽しむことができました。実行委員の児童を中心に当日まで何度も何度も話し合い、各係や担当ごとに打ち合わせをして、当日もそれぞれの役割をしっかりと果たすことができ、デイキャンプは大成功に終わることができました。大きな行事を計画し、運営していこうとするとそれぞれの担当として知恵を出し合い、協力し合っていかなければなりません。5年生の子どもたちは、今回大切なことを感じる事ができ、今後につながっていくくれるものだと思います。